

安交第1021号
令和6年4月17日

神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会参加団体 各位

神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会
会長 黒岩 祐治

太陽光発電施設や店舗を狙った窃盗事件に対する広報への協力について（依頼）

本県の安全・安心まちづくりの推進にあたり、日頃から格別の御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

本県の令和5年の刑法犯認知件数は、4万3,846件と前年と比較して7,271件、約19.9パーセント増加し、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年の4万1,780件も上回る状況にあります。

このような中、本年に入り、太陽光発電施設に対する銅線等の窃盗事件やガソリンスタンド等の店舗等に対する窃盗事件が連続して発生し、県警察では、県民や事業者等に対して被害防止の呼び掛けを強化しているところであり、当推進協議会に対しても、参加団体を通じた被害防止対策の周知と広報媒体での注意喚起の依頼がありました。

つきましては、可能な範囲において貴団体内の皆様へ添付したデータを提供し、デジタルサイネージやホームページなどを活用した広報啓発活動を行うなど、被害防止に向けた対策への御協力をお願い致します。

添付データ①：太陽光発電施設から銅線等が盗まれています！

添付データ②：店舗を狙った犯罪被害防止について

問合せ先

推進協議会事務局

(神奈川県くらし安全交通課企画グループ)

企画グループ 梅津・本橋・中原

電話 045-210-1111(内線3556)

FAX 045-210-8953

E-mail: fm0222.iy7@pref.kanagawa.lg.jp

太陽光発電施設から 銅線等が盗まれています！

銅価格の高騰を背景に全国各地において電線や銅線、ケーブル等が太陽光発電施設から盗まれています！下記対策を参考にできる対策をできるところから行っていきましょう！

防犯カメラ

施設内に複数個所設置し、特に出入口や集電盤の周辺には重点的に設置しましょう！

立ち入り禁止
Keep out

警告看板

監視中であることや感電の危険性であることを告知し、多言語で記載しましょう！

警報装置

侵入者を威嚇し、周囲に異常を知らせるために警報装置(アラーム)をつけましょう！

フェンス

切り破りによる侵入を防止するため強固な素材のフェンスにし、乗り越えが困難なものを設置しましょう！

常駐巡回

施設への常駐や定期的な巡回を行い、困難な場合には警備業者の活用も検討しましょう！

配線の保護対策

配線の露出を避け、地下への埋設や強固な素材で保護する等の対策を行いましょう！

神奈川県警察

店舗を狙った犯罪被害防止について

ドラッグストアやガソリンスタンド等の店舗を対象とした窃盗事件が発生しています。下記に記載した対策例を参考としていただき、防犯対策の見直し・強化をお願いします。

- 店舗周辺的环境整備を行い、侵入されにくい環境をつくる（窓の近くに侵入の際に踏み台となる荷物を置かないなど）
- 防犯カメラや警報装置などの防犯設備の点検・設置を行う
- 「防犯カメラ作動中」などと記載して掲示する
- 防犯性能の高い鍵や防犯ガラスに交換するなど防犯設備の整備をする
- 閉店時はレジスター内に現金を残さず、店内に保管しない



不審者(車)を発見したら、
速やかに警察に通報する。

110番

神奈川県警察